

2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 1 月 6 日作成)

小委員会名	PC 耐震設計小委員会		主 査 名：島崎和司 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (プレストレストコンクリート構造運営委員会)		委員長名：緑川光正 主 査 名：丸田 誠
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2016 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	本会による新しい合理的な新 PC 耐震設計法を提案する。 初年度：現状の保有耐力設計法の問題点の抽出 2 年度：PC 建物独自の保有耐力計算法提示 3 年度：PC 建物保有耐力計算法の指針（規準）化 4 年度：1～3 年度までの成果をまとめ、報告書の作成を行う		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：島崎和司（神奈川大学） 幹事：加藤誠一（オリエンタル白石）、毛利浩（ピーエス三菱） 委員：河野進（東京工業大学）、河本慎一郎（大成建設）、杉本訓祥（横浜国立大学）、高津比呂人（竹中工務店）、谷昌典（建築研究所）、西山峰広（京都大学）、二村有則（鹿島建設）、深井悟（日建設計）、傳金華（日中コンサルタント）、馬上恵（建研）、丸田誠（島根大学）、長沼一洋（日本大学）		
設置 WG (WG 名：目的)			
2015 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	1. PD：プレストレストコンクリートの今後の新しい可能性を探る（PC 規準指針小委員会と共同） 参加者数 108名 『構造部門(PC 構造)パネルディスカッション資料：同上』
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. PC 保有耐力設計法の検討を行い、指針ドラフト作成。 2. 部材担当委員が中心となりデータベースの作成。 3. 保有耐力計算の設計例を作成。
委員会活動の問題点・課題	